



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月1日

上場会社名 兼房株式会社

上場取引所 東 名

コード番号 5984 URL <http://www.kanefusa.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 渡邊 将人

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 稲葉 公男

TEL 0587-95-2821

四半期報告書提出予定日 平成23年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	3,718	9.2	251	144.9	205	—	130	—
23年3月期第1四半期	3,404	36.8	102	—	△0	—	△2	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 259百万円 (827.4%) 23年3月期第1四半期 28百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	9.39	—
23年3月期第1四半期	△0.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	21,295	17,623	82.8
23年3月期	21,077	17,461	82.8

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 17,623百万円 23年3月期 17,461百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	7.50	—	10.50	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,490	10.6	540	98.4	540	287.4	330	233.2	23.74
通期	15,410	12.6	1,360	123.4	1,360	180.0	830	188.1	59.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料P.3「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	14,310,000 株	23年3月期	14,310,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	409,231 株	23年3月期	409,231 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	13,900,769 株	23年3月期1Q	13,900,841 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
(1) 販売の状況（製品別売上高、国内・海外別売上高）	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災による甚大な被害と、原発事故に伴う電力供給の制限や風評被害などにより景気は大きく落ち込み、その先行きは不透明な状況となっております。一方、世界経済は、中東情勢の悪化による原油・ガソリン価格の上昇、欧州周辺諸国の債務危機懸念、米国経済の低迷など、総じて景気は減速基調で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループはグローバル市場での販売拡大、非住宅関連市場の開拓、国内住宅関連市場の占有率拡大などを目指し、戦略的な生産・営業活動を展開いたしました。国内における売上は、金属切断用丸鋸が増加し、住宅・非住宅関連刃物ともに堅調に推移いたしました。一方、海外での売上は、欧米及びアジアを中心に金属切断用丸鋸などが好調に推移いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は37億1千8百万円（前年同期比9.2%増）となりました。

利益面につきましては、円高による採算悪化やインドネシア連結子会社のストライキの影響による損失があったものの、売上高の増加により営業利益は2億5千1百万円（前年同期比144.9%増）となりました。また、営業外費用で為替差損5千万円を計上したことなどにより、経常利益は2億5百万円（前年同期は0百万円の経常損失）、四半期純利益は1億3千万円（前年同期は2百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 日本

国内では住宅・非住宅関連刃物ともに総じて増加し、海外では金属切断用丸鋸が大幅に増加したことなどにより、売上高は34億1千7百万円（前年同期比13.4%増）となり、売上高が順調に増加したことから、営業利益は2億1千3百万円（前年同期は1百万円の営業利益）となりました。

② インドネシア

ストライキの影響が大きく、合板用刃物などが減少し、売上高は3億1千9百万円（前年同期比25.1%減）となり、営業損失4千万円（前年同期は3千8百万円の営業利益）となりました。

③ 米国

金属切断用丸鋸などが増加し、売上高は1億9千7百万円（前年同期比0.2%減）、営業利益は2千万円（前年同期比4.1%増）となりました。

④ 欧州

金属切断用丸鋸や木工用丸鋸などが増加し、売上高は3億6千6百万円（前年同期比25.9%増）、営業利益は4千2百万円（前年同期比258.2%増）となりました。

⑤ 中国

金属切断用丸鋸や木工用丸鋸などが増加し、また、昆山兼房精密刀具有限公司を新たに連結の範囲に含めたことから、売上高は3億9百万円（前年同期比78.5%増）、営業利益は1千9百万円（前年同期比5.5%増）となりました。

なお、セグメント別の売上高は、セグメント間の内部売上高を含めて記載しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は、前連結会計年度末（以下「前期末」という。）に比べて2億1千8百万円増加して212億9千5百万円となりました。流動資産は棚卸資産が増加したことなどにより、前期末比3億1千3百万円増加の122億2千万円となりました。固定資産は有形固定資産が1千9百万円増加したものの、投資その他の資産が1億1千1百万円減少したことなどにより、前期末に比べて9千5百万円減少の90億7千5百万円となりました。

負債は、賞与引当金が2億4千1百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が6千1百万円増加し、また、流動負債その他が3億1千2百万円増加したことなどにより、前期末比5千6百万円増加して36億7千2百万円となりました。

純資産は、利益剰余金が前期末比4千6百万円増加し、その他の包括利益累計額が前期末比1億1千5百万円増加したことにより、前期末比1億6千2百万円増加して176億2千3百万円となりました。また、自己資本比率は前期末と同じく82.8%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の経済見通しにつきましては、震災後の復興需要の動向、電力不足の問題、円高傾向の長期化、欧米景気動向など不確定な要因が増しつづあり、先行き不透明な状況が続くものと思われま

す。このような状況の中で、当第1四半期の業績は円高による為替の影響があったものの予想の範囲内で推移し、第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、当初の予想（平成23年5月12日発表）の変更はありません。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績等は様々な要因により予想値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結累計期間において、昆山兼房精密刀具有限会社については重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,776,591	3,764,929
受取手形及び売掛金	3,990,659	4,028,130
商品及び製品	1,284,800	1,322,123
仕掛品	670,264	736,698
原材料及び貯蔵品	1,321,039	1,389,507
その他	890,464	1,003,708
貸倒引当金	△27,170	△25,015
流動資産合計	11,906,648	12,220,083
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,802,793	2,773,084
機械装置及び運搬具(純額)	2,964,493	2,909,835
その他(純額)	2,033,557	2,137,169
有形固定資産合計	7,800,844	7,820,089
無形固定資産	162,227	159,678
投資その他の資産	1,207,955	1,095,972
固定資産合計	9,171,027	9,075,740
資産合計	21,077,675	21,295,824

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,713,652	1,774,995
未払法人税等	44,642	17,417
賞与引当金	333,562	92,511
その他	757,038	1,069,505
流動負債合計	2,848,896	2,954,430
固定負債		
退職給付引当金	536,589	521,386
その他	231,028	196,712
固定負債合計	767,618	718,099
負債合計	3,616,515	3,672,529
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,142,500	2,142,500
資本剰余金	2,167,890	2,167,890
利益剰余金	13,569,585	13,616,148
自己株式	△208,420	△208,420
株主資本合計	17,671,555	17,718,117
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	194,046	176,257
為替換算調整勘定	△404,442	△271,080
その他の包括利益累計額合計	△210,395	△94,822
純資産合計	17,461,160	17,623,295
負債純資産合計	21,077,675	21,295,824

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	3,404,072	3,718,742
売上原価	2,334,163	2,453,152
売上総利益	1,069,909	1,265,589
販売費及び一般管理費	967,119	1,013,855
営業利益	102,789	251,733
営業外収益		
受取利息	705	877
受取配当金	5,178	5,770
助成金収入	6,025	—
その他	6,324	7,214
営業外収益合計	18,233	13,861
営業外費用		
売上割引	9,042	8,717
為替差損	112,414	50,884
その他	—	56
営業外費用合計	121,456	59,657
経常利益又は経常損失(△)	△433	205,937
特別利益		
固定資産売却益	1,833	—
会員権売却益	—	176
特別利益合計	1,833	176
特別損失		
固定資産除却損	420	1,699
役員退職慰労金	20,397	—
特別損失合計	20,817	1,699
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△19,418	204,414
法人税等	△16,562	73,875
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△2,855	130,539
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△2,855	130,539

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	△2,855	130,539
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△46,562	△17,789
為替換算調整勘定	77,425	146,979
その他の包括利益合計	30,862	129,189
四半期包括利益	28,007	259,728
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	28,007	259,728
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					
	日本	インドネシア	米国	欧州	中国	計
売上高						
外部顧客への売上高	2,541,616	369,418	198,041	291,007	—	3,400,084
セグメント間の内部売上高又は振替高	472,440	57,473	—	—	173,494	703,407
計	3,014,056	426,891	198,041	291,007	173,494	4,103,492
セグメント利益	1,626	38,016	19,273	11,883	18,641	89,442

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	3,987	3,404,072	—	3,404,072
セグメント間の内部売上高又は振替高	17,400	720,807	△720,807	—
計	21,387	4,124,879	△720,807	3,404,072
セグメント利益	3,011	92,454	10,335	102,789

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社の警備・環境整備、損害保険代理業務などの周辺業務請負事業であります。

2. セグメント利益の調整額10,335千円には、セグメント間取引消去9,353千円、のれんの償却額△2,354千円、棚卸資産の調整額3,799千円、その他△463千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					
	日本	インドネシア	米国	欧州	中国	計
売上高						
外部顧客への売上高	2,743,820	305,949	197,622	366,469	101,286	3,715,147
セグメント間の内部売上高又は振替高	673,217	13,964	—	—	208,333	895,515
計	3,417,037	319,914	197,622	366,469	309,620	4,610,663
セグメント利益	213,354	△40,380	20,068	42,568	19,674	255,285

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	3,594	3,718,742	—	3,718,742
セグメント間の内部売上高又は振替高	45	895,560	△895,560	—
計	3,639	4,614,302	△895,560	3,718,742
セグメント利益	1,351	256,637	△4,903	251,733

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険代理店業務などです。

2. セグメント利益の調整額△4,903千円には、セグメント間取引消去△14,031千円、棚卸資産の調整額3,123千円、その他6,005千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 当第1四半期連結累計期間より、昆山兼房精密刀具有限公司を連結範囲に含めたことに伴い、「中国」の外部顧客への売上高は101,286千円、セグメント間の内部売上高又は振替高は1,872千円、セグメント利益は10,857千円それぞれ増加しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 販売の状況

① 製品別売上高

(単位：百万円、%)

	前第1四半期実績		当第1四半期実績		前年同期比	24年3月期通期計画	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
平刃類	1,214	35.7	1,211	32.6	99.7	5,220	33.9
カッター類	797	23.4	837	22.5	105.0	3,600	23.4
丸鋸類	1,322	38.9	1,616	43.5	122.2	6,350	41.2
商品	69	2.0	53	1.4	77.8	240	1.5
合計	3,404	100.0	3,718	100.0	109.2	15,410	100.0

② 国内・海外別売上高

(単位：百万円、%)

	前第1四半期実績		当第1四半期実績		前年同期比	24年3月期通期計画	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
国内	2,118	62.2	2,254	60.6	106.4	9,610	62.4
海外	1,285	37.8	1,464	39.4	113.9	5,800	37.6
アジア	723	21.2	778	20.9	107.6	2,970	19.3
アメリカ	206	6.1	216	5.8	104.8	1,010	6.5
ヨーロッパ	316	9.3	423	11.4	133.8	1,620	10.5
その他	39	1.2	46	1.3	118.0	200	1.3
合計	3,404	100.0	3,718	100.0	109.2	15,410	100.0